



2021年2月15日

各 位

会社名 株式会社ハークスレイ
代表者名 代表取締役会長 青木 達也
(コード番号：7561 東証一部)
問合わせ先 管理本部人事総務部部长 菊川 創
T E L 0 6 (6 3 7 6) 8 0 8 8

配当予想の修正（無配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2021年3月期の期末配当予想について、下記の通り修正することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当予想の修正（無配）

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前 回 予 想		8 円00銭	8 円00銭
今 回 修 正 額		0 円00銭	0 円00銭
当 期 実 績	0 円00銭		
前 期 実 績 (2020年3月期)	17 円00銭	38 円00銭 (内記念配当20円00銭)	55 円00銭 (内記念配当20円00銭)

2. 配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営上の重要課題の一つとして認識し、経済情勢や業績の変動が生じても安定的な配当を行うことが株主の皆様の利益に合致すると考えております。また、財務体質強化のための内部留保金の確保並びに将来の事業拡大のための資金を総合的に勘案のうえ、利益配分を行うことを基本方針としております。

一方で現在においては、新型コロナウイルス収束の兆しが見えず、ワクチン等の接種効果の発現もはっきりと見通せない状況です。さらに昨年末からの第3波の発生による緊急事態宣言の発令もあり、今後も想定を超える外部環境変化が起きる可能性を否定できないことや、延期されたオリンピックの開催不明や会合等の自粛により、仕出し・ケータリング事業の回復時期が見通せない点を鑑みると、現状においてグループ全体の事業先行きを予測することは非常に難しいと判断せざるを得ない状況です。

このような非常に不透明な環境下において、弊社は従前の基本的な考え方を継続しつつも、今は財務体質の強化など経営の安定化を最優先に図ることこそ、株主の皆様にとっての中長期的な利益となると判断し、誠に遺憾ではございますが、この度は期末配当を見送ることとさせていただきます。

今後は新型コロナウイルスの収束を見据え、株式会社アサヒL&Cにおいて2020年12月に竣工いたしました第2工場の稼働をはじめ、店舗流通ネット株式会社における自社保有商業ビルの運営や、ほっかほっか亭とのコラボ出店を軸にしたコインランドリー事業等の新規事業の発展と、新型コロナウイルスの影響が甚大な仕出し・ケータリング事業の回復に注力してまいります。

近い将来コロナウイルスの影響が軽微かつその収束を予見できると判断した暁には、利益配分の基本方針に則り、各種経営指標を勘案の上、連結配当性向として20%を基本とした利益還元を行う所存でございます。なお、株主優待制度につきましては、従来通り継続してまいります。

以上株主の皆様におかれましては、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

以上